



## ◆基礎基本の定着から能動的な力発揮へ

7月20日で1学期が終了となります。感染症対応に配慮しながらの学校生活でしたが、保護者の皆様、地域の皆様の御理解・御協力のおかげで、有意義な活動をたくさん実施することができました。改めまして御礼申し上げます。

1学期を振り返ると子どもたちは、生活でも学習でも、ルールを守って真面目に一生懸命取り組んでおりました。校外学習に出かけると、見学先の方のご案内や説明を素直に聞き、課題をまとめようと努めておりました。校庭で遊んでいても、チャイムが鳴ると一斉に走って校舎に戻ることができました。係活動も責任もってがんばろうとしました。集団生活をする上で必要な基礎基本が、しっかり身に付いてきたと感じております。

これら基礎基本の定着により、2学期は更に学力の向上を目指して参ります。

例えば算数で次のような問題があります。

「男の子が6人、女の子が4人です。ちがいは何人ですか。」

これだけだと、「 $6-4=2$  答え2人」と簡単に回答することができますが、次の問題になるとどうでしょう。

「子どもが10人います。男の子が6人、女の子が4人です。ちがいは何人ですか。」

これに対して「 $10-6=4$  答え4人」と回答する子が多くいました。問題文の中の情報量が増えたことで、前の問題よりも情報を処理する能力が必要となり、基礎基本だけでは難しくなってしまったのです。

時代はどんどん情報化が進み、未来を生きる子どもたちに、様々な情報を処理する能力が求められるようになりました。併せて、様々な情報を自ら発信する能動的な態度も必要です。英語教育・ICT教育など様々な学習で、未来社会に求められる資質能力を養っていきたいと思います。

2学期は、1学期に身に付けた基礎基本を生かして、質の高い学習活動を行い、児童の学力向上を目指して参ります。引き続き、保護者の皆様・地域の皆様の御理解・御支援をよろしくお願いいたします。

## 7/15(木) クラブ「つまみ細工」(家庭教育学級共催)



「つまみ細工」は鹿沼の伝統工芸の一つです。今回、その体験をすることができ、有意義な活動となりました。花びら一枚一枚から作り上げる根気のいる作業ですので、できあがった時の達成感は大きいものでした。講師はつまみ工房の高橋菜実さんです。楽しく丁寧に教えていただきありがとうございました。家庭教育学級と共催で行い、親子で一緒に活動できる良い機会にもなりました。

## 6/30(水) 英語授業参観

本校の英語の授業を参観しに、お客様が来校されました。宇都宮大学の山野教授と、学生・内留生計9名です。一日かけて、全学級の英語の授業を参観し、放課後は職員も一緒に研修を行いました。本校の、普段の授業の成果を確認するとともに、これからの英語教育について学ぶことができました。



## 7/7(水) プール学習

今年度は、本校のプールが老朽化による不具合のため、急遽使用できなくなりましたが、楡木小学校で貸していただけることになりました。急な対応に関わらず快く使用させていただき感謝の気持ちでいっぱいです。天候不良もあり、2回しか実施できませんでしたが、全校プールを楽しむことができました。



## 《池ノ森学》 その後…



4月から始めた《池ノ森学》ですが、その後も講師の渡邊先生、山崎先生、橋田先生に協力していただき、順調に活動を進めております。低学年は、学校の敷地内の生き物を探し、観察しながら様々な気づきがありました。中学年は、池ノ森の野鳥を観察しに校外へ出かけました。双眼鏡の使い方に慣れ、毎回十羽以上の野鳥を観察しています。高学年は、池ノ森の野草を調べました。橋田先生にアドバイスをいただきながら、記録をまとめているところです。自然豊かな池ノ森から、多くの学びを得られるこの活動を大事にしていきたいと思っております。

## 新型コロナ感染対応について

感染状況が未だ落ち着いた状況です。最近では、感染経路が不明であったり家庭内で感染したりすることも増えております。夏休み中も3密を避け、体調管理をよろしくお願いいたします。

2学期も感染防止対応を継続して参ります。特に朝の健康観察カードでは御家族の健康状況も記入していただいております。お手数をおかけいたしますが、引き続きよろしくお願いいたします。

